

(仮称)東高島駅北地区C地区棟計画 環境影響評価準備書
検討事項一覧

この資料は本件に関して、審査会から横浜市に提出される答申の内容を検討するための資料です。これまでの調査審議の内容を確認し、下表の項目・検討事項・内容を元に答申案を作成します。

■ 事業計画について

項目	検討事項	内容
事業計画	関連する計画や事業との一体的な環境配慮や住民説明について	関連する計画や事業との情報共有と、地域で整合が図られた一体的な環境配慮を行うこと。 関連事業者と協力し、C地区棟計画のみならず東高島駅北地区一連の事業全体に関する丁寧な住民説明に努めること。
	緑地について	単に緑地を設置するだけでなく、緑地が持つ様々な役割・機能を理解し、C地区だけではなく、東高島駅北地区全体で配置を検討すること。特に以下についてさらなる検討を進め、生物多様性にも配慮した緑地の配置計画を、評価書に記載すること。 <ul style="list-style-type: none"> ・風が抜けると想定される中での、防風植栽としての機能や通過交通者に対する配慮について ・高層棟周辺における、デッキ上の安全のため、落下物や飛散物の影響を避けるようバッファーとなる緑地等の配置について ・防災面の観点（平常時、災害時）について ・夏場の日射に対する快適性など、人の過ごさせ方への配慮について ・季節的变化や繁殖・非繁殖期の特性の違い等を踏まえ、生物が生きられる環境をつくること ・植栽木に関してはその機能を果たすため、適正な条件を確保し良好な状態を保つこと

■ 環境影響評価項目について

【工事中】

評価項目	検討事項	内容
温室効果ガス		
廃棄物 建設発生土		
大気質		
騒音		
振動		

この資料は、審査会用に作成したものです。審査の過程で変更されることもありますので、取扱にご注意願います。

地盤		
地域社会		
文化財等	文化財調査結果を踏まえた対応の検討について	今後の文化財調査等により新たにわかったことに対し、工事段階でどのように対応するのかを、具体的に評価書に記載すること。
	東高島駅北地区全体での文化財保全について	台場遺構の保全に関する様々な市民意見が寄せられていることから、行政・関連事業者・住民等と協力し、この地区の特性を十分に踏まえ検討すること。なお検討にあたっては、C地区内だけでなく、東高島駅北地区全体で一体的に保全していくという視点で進め、検討結果については評価書に記載すること。

【供用時】

評価項目	検 討 事 項	内 容
温室効果ガス		
生物多様性		
廃棄物 建設発生土		
大気質		
騒音		
振動		
電波障害		
日影		
風害	防風植栽の機能確保について	防風植栽として機能するには幅と高さを十分確保することが必要だが、仮に幅の確保ができない場合は、防風植栽の中や近傍にスクリーンを併設する等の対策を検討すること。
地域社会	周辺住宅地の細街路における安全面の検討について	対象地域から北西方向に抜ける車が必ず出てくると想定されるが、準備書記載の措置だけでは不十分なため、C地区棟事業者として、対象地域から出る段階で車両をコントロールするよう対応を検討すること。(特にE地区と公園2の間の道路、及び運河沿いの国道15号に抜ける道路に関して)
景観		